

Press Release

第35回（2019）京都賞ウィーク取材要領

公益財団法人稲盛財団(理事長 金澤しのぶ)は、本年も11月8日から17日にかけて「京都賞ウィーク」を開催いたします。報道関係の皆様におかれましては、本要領にて世界の叡智たる京都賞受賞者を記事やニュース映像等でお取り上げいただきますようご協力の程よろしくお願いいたします。

行事		開催日時	会場	取材	参照頁
歓迎レセプション		11/9(土) 18:30~20:30	京都ホテルオークラ	○	5
授賞式		11/10(日) 15:00~16:45	国立京都国際会館	○	6
共同記者会見		11/10(日) 17:00~17:50	国立京都国際会館	○	7
晩餐会		11/10(日) 18:15~20:30	グランドプリンスホテル京都	—	—
記念講演会		11/11(月) 13:00~16:00	国立京都国際会館	○	8
囲み取材	タン博士	11/12(火) 9:00~10:00	グランドプリンスホテル京都	○※1	—
	ガン博士	11/12(火) 10:10~11:10	グランドプリンスホテル京都	○※1	—
	ムヌーシュキン氏	11/12(火) 12:15~13:15	グランドプリンスホテル京都	○※1	—
ワークショップ	先端技術部門	11/13(水) 13:00~17:15	九州大学稲盛財団記念館	—	—
	基礎科学部門	11/13(水) 10:00~17:00	東京大学鉄門記念講堂	○	9
	思想・芸術部門	11/13(水) 18:30~20:00	早稲田大学国際会議場	○	10
京都賞受賞者歓迎レセプション		11/15(金) 18:00~20:00	城山ホテル鹿児島	—	—
鹿児島講演会		11/16(土) 12:30~16:05	宝山ホール（鹿児島県文化センター）	○※2	—

(※1) 事前申込制

(※2) 鹿児島の行事に関するお問い合わせは、京都賞受賞者講演会実行委員会（鹿児島県庁企画課内；TEL 099-286-2341）までお願いいたします。

◆ 各行事の概要は、9月25日のプレスリリース「第35回（2019）京都賞ウィーク行事概要」をご参照ください。

稲盛財団公式ウェブサイト[プレスリリース] <https://www.inamori-f.or.jp/tag/pressrelease>

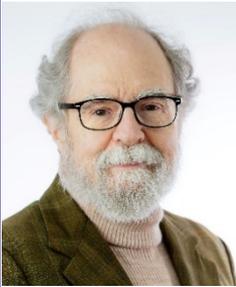
■ 本件のお問い合わせ

公益財団法人稲盛財団 広報部 中島 剛・小泉 道明
 〒600-8411 京都市下京区烏丸通四条下ル水銀屋町 620 番地 COCON 烏丸 7F
 TEL: 075-353-7272 FAX: 075-353-7270 E-mail: press@inamori-f.or.jp
 URL: [稲盛財団] <https://www.inamori-f.or.jp> [京都賞] <https://www.kyotoprize.org>

※本資料は、[京都]京都府政記者クラブ、京都大学記者クラブ、京都経済記者クラブ、[東京]文部科学記者会等に配布しています。

Press Release

第35回(2019)京都賞受賞者

先端技術部門	チン・W・タン博士	化学者／1947年7月23日生(72歳)
	香港科技大学 IAS東亜銀行教授／ロチェスター大学 名誉教授	
	授賞対象分野：材料科学 有機発光ダイオード(有機EL素子)の高効率化と実用化およびその応用への先駆的貢献 二層からなる有機EL素子構造を考案し、発光効率が高く、低電圧で動く素子を初めて実現するとともに、構成材料や素子構造の改良で、さらに性能を向上できることを示した。この先駆的貢献により、有機EL素子の実用化の道が開かれ、これを用いた表示装置や照明機器の実現と普及がもたらされた。	
基礎科学部門	ジェームズ・ガン博士	宇宙物理学者／1938年10月21日生(81歳)
	プリンストン大学 ユージン・ヒギンズ宇宙物理学名誉教授	
	授賞対象分野：地球科学・宇宙科学 大規模広域観測に基づく宇宙史解明への多大な貢献 広大な領域の3次元デジタル宇宙地図を作るスローン・デジタル・スカイ・サーベイ計画の構想、機器開発、データ解析など、ほぼ全てにおける指導的役割を通じて、宇宙の進化史解明に貢献するとともに、先駆的な宇宙物理学理論を数多く発表し、人類の宇宙に対する理解に多大な影響を与えてきた。	
思想・芸術部門	アリアヌ・ムヌーシュキン氏	演出家／1939年3月3日生(80歳)
	太陽劇団 創立者・主宰	
	授賞対象分野：映画・演劇 半世紀以上にわたって演劇創造の方法と表現を革新し続け、独創的な作品を世界に送り出した演出家 創立した太陽劇団とともに、歴史と政治を主題にする、国際的評価の高い傑作を生み出し続けている。ヒエラルキーを排した独特の劇団組織と方法論としての集団創作によって舞台芸術の創造を原理から捉え直し、古今東西の伝統芸能を参照することで舞台表現を革新している。	

(年齢は2019年10月25日現在)

Press Release

取材要領

1. 報道受付について

授賞式および関連行事の会場には報道受付を設置いたしますので、必ず受付をお済ませの上、ご入場ください。また、受付では名刺を頂戴いたします。名刺をお持ちでない方は、記者証など報道関係者であることが確認できるものをご提示ください。名刺・記者証をお忘れの方は、会場への入場および取材をお断りさせていただく場合がございます。また、場内では自社腕章または京都賞事務局発行のプレスカード（カメラ取材者は腕章）を必ずご着用ください。

<授賞式および記念講演会の報道受付について> 正面玄関の右手、**南玄関**



2. 報道用車両について

11月10日（日）、11日（月）については、京都国際会館イベントホール前の一般駐車場を開放しております。下記の要領で駐車してください。なお、京都国際会館以外で開催される行事については当方で駐車場はご用意しておりません。

11月10日（日）	無料	係員に「報道関係者」である旨をお伝えください。駐車は駐車係の誘導に従い、所定の位置にお停めくださいますようご協力願います。
11月11日（月）	無料	場内での駐車場所の指定はありません。無料駐車券をプレスルームでお受取りください。出庫時に無料駐車券がない場合は有料になります。

Press Release

3. 記者席およびカメラ位置について

授賞式、記念講演会、ワークショップ：基礎科学部門、思想・芸術部門で記者席を設けております。また、英語もしくはフランス語が使用される行事では同時通訳レシーバーをご用意しております。各行事のカメラ取材については、カメラ撮影エリアを設けております。P5～10の会場別のご案内をご参照ください。許可区域以外での取材・撮影は禁止させていただきます。なお、稲盛財団の記録員（スチール・映像「公式記録」腕章着用）が各会場で行事の記録活動を行っております。予めご了承ください。

4. 音取りについて

音声に関して、会場内PAからの直接録音を希望される場合は、会場設営の都合上、11月7日（木）までに広報部・中島、小泉までお申し出ください。なお、行事運営上の支障をきたす恐れがありますので、ワイヤレス機器の使用はご遠慮ください。

5. プレスルームの開設について

- ◇ 開設場所 国立京都国際会館 本館 地下1階（Room E）
TEL：075-705-2050（プレスルーム直通）
- ◇ 開設時間 11月10日（日）授賞式 10:00～18:30
- ◇ 開設時間 11月11日（月）記念講演会 10:00～17:00
- ◇ 設 備 国内電話・FAX、コピー機、プリンター、インターネット接続（無料）
※ご利用の際は、Room E 常駐の弊財団広報部職員までお申し付けください。
- ◇ インフォメーションボード／資料サービス
行事内容やスケジュール等の変更など必要な情報をその都度掲示または配布いたします。

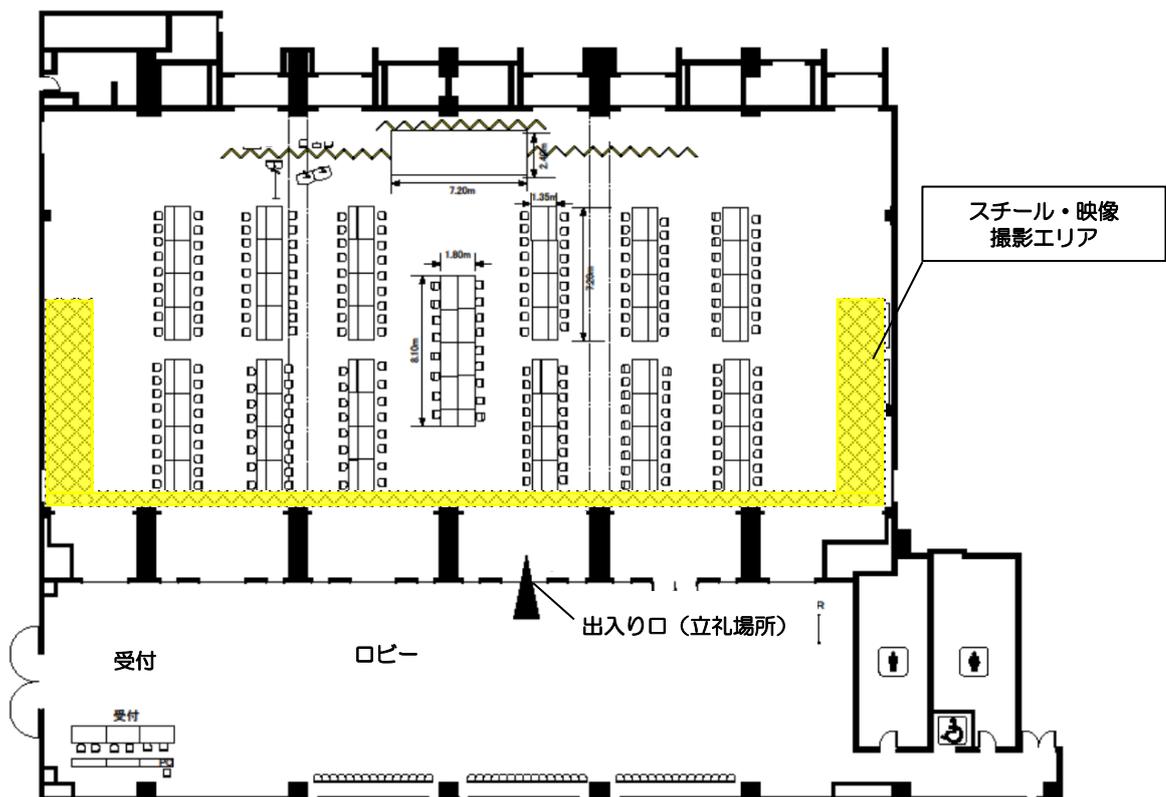
Press Release

歓迎レセプション（京都ホテルオークラ 暁雲）

日時： 2019年11月9日（土）18:30～20:30

- 取材に関しては、受付にて弊財団広報部職員が対応いたします。
- スチール・映像撮影は、**下図のエリア**でお願いします。映像収録については別途、弊財団広報部職員にお尋ねください。ロビーなど会場外での撮影はご遠慮ください。
- 会場内の撮影は、京都府知事挨拶から乾杯まで（18:30～18:55 予定）に限らせていただきます。

※貴賓列席の場となります。恐れ入りますが、ネクタイ着用またはそれに準じる服装でお願いいたします。

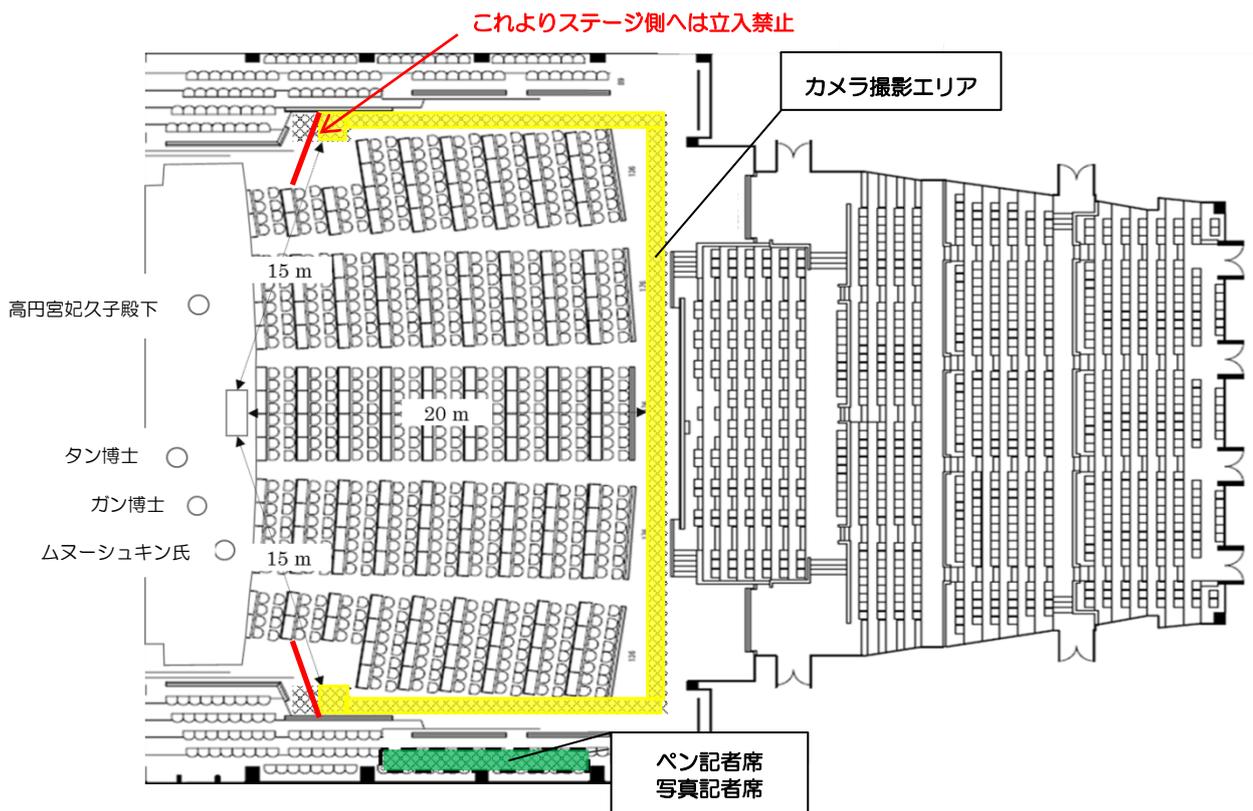


Press Release

授賞式（国立京都国際会館 メインホール）
日時： 2019年11月10日（日） 15:00～16:45

- 授賞式は、報道受付は正面玄関の右手、南玄関でございます。（P.3 参照）
必ず受付をお済ませの上、ご入場ください。
- ペン記者席、写真記者席は下図のとおりです。
- スチール・映像撮影は、**下図のエリア**でお願いいたします。ロビーなど授賞式会場外での撮影は
ご遠慮ください。
- 音声に関してPAから直接録音を希望される場合は、事前申込が必要です。（受付11月7日まで）
詳細については、P.4（4.音取りについて）をご参照ください。

※貴賓列席の場となります。恐れ入りますが、ネクタイ着用またはそれに準じる服装でお願いいたします。



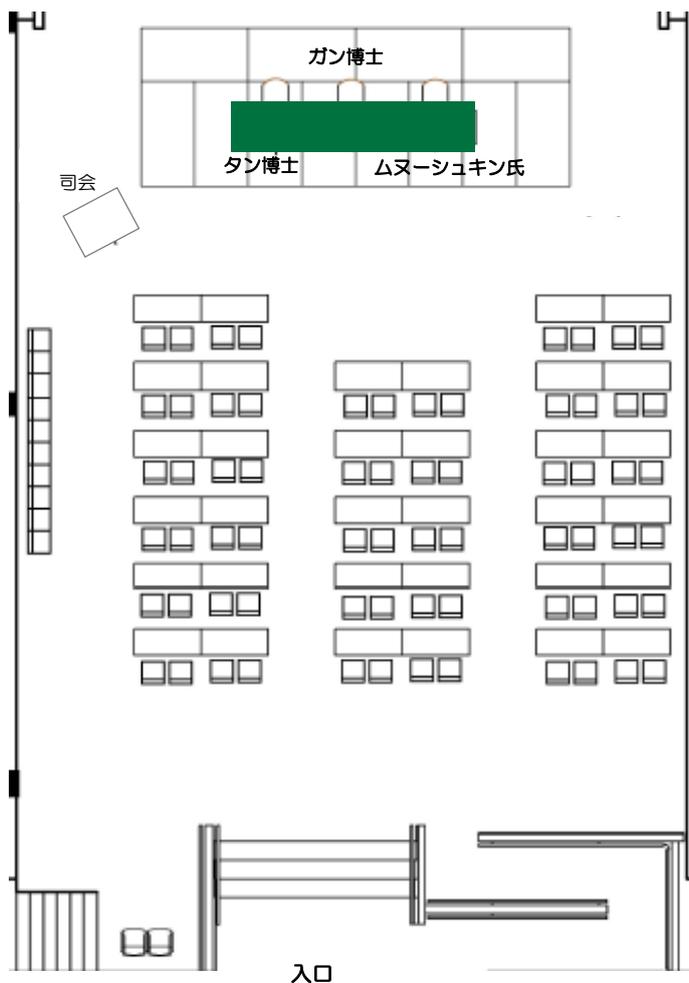
Press Release

共同記者会見（国立京都国際会館 Room B-1）

日時： 2019年11月10日（日）17:00～17:50

出席者： 先端技術部門受賞者 チン・W・タン博士
基礎科学部門受賞者 ジェームズ・ガン博士
思想・芸術部門受賞者 アリアーヌ・ムヌーシュキン氏

- 会場入り口前に受付を設置しております。必ず受付をお済ませの上、ご入場ください。
受付では名刺を頂戴いたします。名刺をお持ちでない方は、記者証など報道関係者であることが確認できるものをご提示ください。
- 会見終了後、写真撮影の時間を設けております。



共同記者会見の様子（2018年）

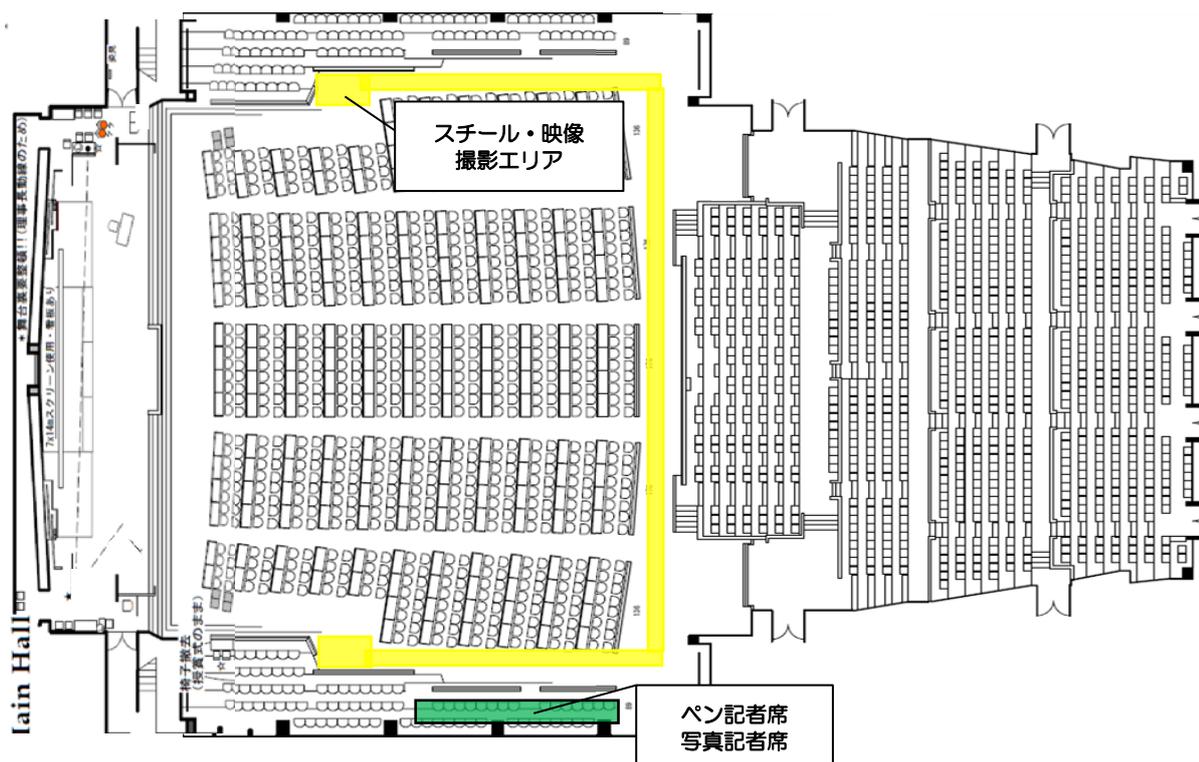
※11月12日（火）の囲み取材については、お申し込みいただいた方に別途ご案内しております。

Press Release

記念講演会（国立京都国際会館 メインホール）

日時：2019年11月11日（月）13:00～16:00

- 報道受付は正面玄関の右手、南玄関にございます。（P.3 参照）
必ず受付をお済ませの上、ご入場ください。
- ペン記者席、写真記者席は下図のとおりです。
- スチール・映像撮影は、**下図のエリア**でお願いいたします。また、スライド上映中のフラッシュ撮影は
ご遠慮ください。
- 音声に関してPAから直接録音を希望される場合は、事前申込が必要です。（受付11月7日まで）
詳細については、P.4（4.音取りについて）をご参照ください。

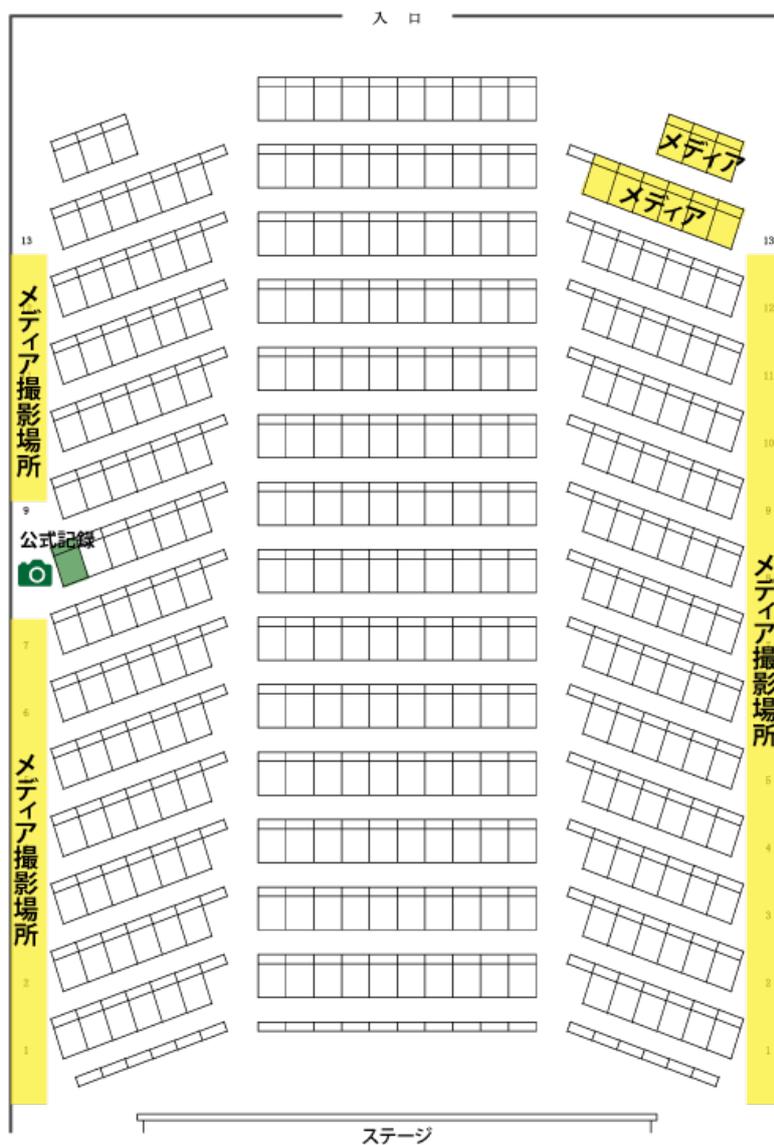


Press Release

ワークショップ 基礎科学部門（東京大学医学部教育研究棟 鉄門記念講堂）

日時： 2019年11月13日（水）10:00～17:00

- 報道受付は、東京大学医学部教育研究棟 14F 鉄門記念講堂入口前にございます。
- ペン記者席、写真記者席は下図のとおりです。
- スチール・映像撮影は、**下図のエリア**でお願いいたします。また、スライド上映中のフラッシュ撮影はご遠慮ください。
- 音声に関してPAから直接録音を希望される場合は、事前申込が必要です。（受付11月7日まで）
詳細については、P.4（4. 音取りについて）をご参照ください。



Press Release
ワークショップ 思想・芸術部門（早稲田大学国際会議場 井深大記念ホール）
日時： 2019年11月13日（水）18:30～20:00

- 報道受付は、早稲田大学国際会議場 1F にごさいます。
- ペン記者席、写真記者席は下図のとおりです。
- ワークショップ・ラウンドテーブル開始時刻以降の席の移動は他のお客様のご迷惑になりますので、ご遠慮ください。
- スチール・映像撮影は、**下図のエリア**でお願い致します。フラッシュ撮影は禁止です。
 なお、10:30～17:15まで行っております特別上映会は撮影不可となっておりますのでご注意願います。
- 音声に関してPA から直接録音を希望される場合は、事前申込が必要です。（受付 11月7日まで）
 詳細については、P.4（4. 音取りについて）をご参照ください。
- 早稲田大学敷地内での取材・撮影（YouTube等含む）には、広報課の許可が必要となりますので、事前に早稲田大学広報課へ申請を行なってください。
<https://www.waseda.jp/top/for-business/media>

